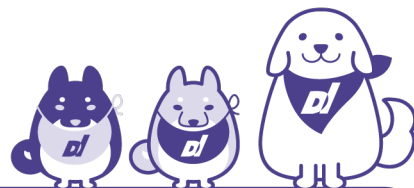




ごとう つねのぶ
後藤 常信

担当 就労移行支援事業所
アスミル大田原



皆様こんにちは。7月になり今年も折り返しを迎えましたがいかがお過ごしでしょうか。

さて、今月のお題の「子供の頃の夢」ですが私の夢は両親のお店で働くことでした。

両親は精肉店を営んでいましたが、学校から帰って来ると私はいつも仕事をしている所を近くで見えていました。徐々にお店の手伝いをするようになり、両親と一緒にお客様とお話しをすることが楽しいと感じていました。

また、コロッケやメンチカツを揚げたてで食べられたことを今も覚えています。

残念ながら私が小学生の時にはお店をやめてしまいました。人と繋がりを大切にする仕事を選んだきっかけにもなりました。自分としても今日に至っていると感じています。

「子供の頃の夢」を実現されている方は本当に素晴らしいことだと思いますので私もこれから仕事を通して人と繋がりと出会いを大切にしていきたいと思っています。